

(仮称)あつぎ郷土博物館 準備 NEWS 1

(仮称) あつぎ郷土博物館建設 準備報告⑦

サクラサク 博物館建築現場



* (仮称)あつぎ郷土資料館は、4月1日から実施する新施設の「条例及び施行規則骨子（案）の策定及び整備に伴う条例制定等に係るパブリックコメント」より、仮称名をあつぎ郷土博物館に変更します。文化財保護課、公民館等でご意見をお待ちしております。

(仮称)あつぎ郷土博物館*の建設現場は、開館の年度を迎え、建設、展示の計画は、それぞれ大きく前進しています。上の現場写真ですが、最も手前は玄関、エントランスホールで、左手が体験学習室、一番奥が常設展示室、その手前は企画展示室となります。建物の形が見えてくると、そこで実施される常設展示、企画展示、講座などの博物館事業も気になってきます。

本年度は、開館まで毎月、工事の最新状況と新施設の周辺を写真で紹介、季節とともに変わる自然豊かな現地の様子を、工事の進み具合とともにお伝えいたします。また、「博物館 準備 news」裏面では、閉館中の現郷土資料館内で進められている、新施設での展示、講座などの事業についての準備状況を逐次、報告してまいります。どうぞご期待ください。

問い合わせ先

厚木市郷土資料館

〒243-0003 厚木市寿町3-15-26

<http://www.city.atsugi.kanagawa.jp/>

046-225-2515

(仮称) あつぎ郷土博物館 博物館事業準備報告①
グレードアップする講座、見学会



現在の郷土資料館では、開館以来、郷土の歴史、文化、自然を市民の皆様を紹介し、興味をもっていただけるよう数々の講座や見学会といった普及事業を実施してきました。開館以来20年の間に行ってきた事業には、好評を博したものの、残念ながら人が集まらず数回で終わってしまったものなどがありました。中には、古文書解読会、石造物の会などのように資料館に根付き、協働して博物館活動を進める団体になったものもあります。

新施設では、進めてきたこれらの普及事業を回数も内容もグレードアップしたいと考えています。現在、計画を進めているところですが、夢をふくらませながら、企画、準備にあたっていきたいと思っています。

《古民家岸邸 4月 の休館日》 *18日から「岸邸 端午の節句」開催中
 2(月)、3(火)、9(月)、10(火)、16(月)、17(火)、23(月)、24(火)